

## 目 次

1 . 年末年始の計算サービスについて . . . . .	1
2 . I T 相談コーナーの休止について . . . . .	1
3 . 東海地区 CSI 事業報告会の開催について . . . . .	2
4 . 汎用データ可視化ソフトウェア A V S のレベルアップについて . . . . .	3
5 . LS-DYNA のレベルアップについて (再掲) . . . . .	3

### 1 . 年末年始の計算サービスについて

- ・スーパーコンピュータ(hpc)

平常どおり運用します。

1月7日(月)7:00 ~ 15:00 定期保守を行います。

- ・メールサーバ(nucc)

平常どおり運用します。

- ・端末室内の機器

端末室内の機器の利用は、12月28日(金)から1月4日(金)まで休止  
します。

### 2 . I T 相談コーナーの休止について

12月25日(火)~1月11日(金)まで、I T 相談コーナーは休みますのでご了承ください。  
なお、緊急相談はホームページのI T 相談室を活用ください。

### 3. 東海地区CSI事業報告会の開催について

第6回東海地区CSI事業報告会を下記のように開催いたします。

今回は「グリッドコンピューティング」というタイトルで、名古屋大学のほか国立情報学研究所、大阪大学、九州大学の先生方のご講演を予定しており、「平成19年度グリッド・UPKI活用のためのCSI講演会」との共同開催ともなっております。

これまでと同様、最先端学術情報基盤(CSI)事業に関わるさまざまな研究や事業内容の意見交換、情報共有の場として本報告会をご提供できればと考えております。また、報告会終了後に懇親会も開催いたしますので、皆様ふるってご参加ください。

日時：	平成19年12月19日(水)	13:00~18:05	
会場：	名古屋大学情報連携基盤センター4階	演習室	
内容：	大学間連携のための全国共同電子認証基盤(UPKI)の構築の概要		
	国立情報学研究所 学術ネットワーク研究開発センター		中村 素典
	UPKI共通仕様を利用したキャンパスPKIの構築について		
	国立情報学研究所 連携研究部門		谷本 茂明
	サーバ証明書プロジェクトの実施と参加方法について		
	国立情報学研究所 学術ネットワーク研究開発センター		島岡 政基
	NAREGIミドル普及のためのNIIの取り組み		
	国立情報学研究所 リサーチグリッド研究開発センター		三浦 謙一
	NAREGIグリッドミドルウェア導入及び連携事例		
	大阪大学 サイバーメディアセンター		東田 学
	apt-rpm版NAREGIミドルウェアの紹介と導入方法		
	九州大学 情報基盤研究開発センター		小林 泰三
	UPKIに生きるグリッドセキュリティ		
	国立情報学研究所 リサーチグリッド研究開発センター		峯尾 真一
	NAREGIミドルウェア2版の構築について		
	名古屋大学 情報連携基盤センター		津田知子
	Ninf-G(GridRPC)の利用事例: Hybrid QM-CLシミュレーション		
	名古屋大学 情報連携基盤センター		河野 貴久
	ジオスペースバーチャル研究所/オーガニゼーションの構築		
	名古屋大学 太陽地球環境研究所		荻野 瀧樹

参加申込みにつきましては、平成19年12月14日(金)までに参加人数、参加者名、懇親会参加の有無を下記メールアドレスまでお知らせいただくか、下記ホームページよりお申込み下さい。(尚、懇親会に参加される方は、アルコール代として当日会場にて会費500円を徴収させていただきます。ご了承ください。)

名古屋大学情報連携基盤センター 特任准教授 葛生和人

TEL (052) 789-4361 FAX (052) 789-4385

E-mail [kuzuu@itc.nagoya-u.ac.jp](mailto:kuzuu@itc.nagoya-u.ac.jp)

http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/CSI\_hokoku-kai/

#### 4．汎用データ可視化ソフトウェア AVS のレベルアップについて

汎用データ可視化ソフトウェア AVS が、12月3日(月)より、AVS Express7.2 にバージョンアップします。このバージョンでは、次の機能が拡張されています。

- ・ ノード値による半透明表示モジュールのサポート
- ・ ソフトウェア球を作成するモジュールのサポート
- ・ Vis5D データ読み込みモジュールのサポート
- ・ FORTRAN Unformatted データ読み込みモジュールのサポート
- ・ Field データ出力モジュールのサポート

詳しくは、次の URL を参照してください。

[http://www.kgt.co.jp/viz/express/vup\\_info/](http://www.kgt.co.jp/viz/express/vup_info/)

#### 5．LS-DYNA のレベルアップについて(再掲)

非線形動的構造解析ソフトウェア LS-DYNA が、11月19日(月)より、V970 から V971 にバージョンアップします。単精度版・倍精度版のソルバーが利用できます。